

夢く？も美しい！ 母娘の競演

母娘会

O Y A K O K A I

田辺鶴瑛・銀冶

ステレオ講談「鶴八と鶴次郎」あらすじ

原作 川口松太郎「鶴八鶴次郎」

鶴賀鶴八と鶴次郎は女の三味線弾きに男の太夫と珍しい組み合わせの新内語り。

若手ながらイキの合った芸で名人と言われる。内心では愛し合う二人だが、

徹な性格故に喧嘩が多く、晴れて結ばれる直前に別れてしまう。

裕福な会席料理屋に嫁いだ鶴八と、人気を失い転落する鶴次郎。三年後再会した二人は、…。



娘 田辺銀冶 たなべぎんや

1983年東京生まれ。1992年田辺一鶴に入門。ちびっこ講談で人気者に。1998年講談協会で前座修行。高校卒業後、講談協会を休会し海外遊学。異国の地で「日本」に目覚める。2006年11月同協会に復帰。師没後2010年鶴瑛門下へ。2011年6月二ツ目昇進。数々の新作を発表中。夢は言葉を自由に操り世界を股にかけるスーパー講談師になること！

<http://www.ginyatanabe.com>

撮影 ヤナガワゴーツ!

母 田辺鶴瑛 たなべかくえい

1955年函館市生まれ。19歳のとき母が死亡。心の空白を埋めるためインド・インドネシア・沖縄に旅立つ。帰国後、陶芸家、彫刻科助手、女優を目指すも、成就せず断念。夫と出会い結婚、出産、子育ての後、義母が倒れ3年間の介護。義母の死後、1990年11月田辺一鶴に入門。2003年9月真打昇進。実体験を元にした捧腹絶倒の介護講談が映画化「田辺鶴瑛の介護講談」全国各地で上映会が行われている。夢は日本全国あちらこちらで、古典講談の良さを広めること。

<http://kakuei27.com/>

2018年 5月4日(金) 開場17時30分 開演18時

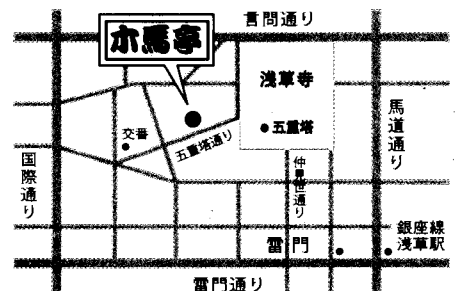
予約 2,000円 当日 2,500円 浅草木馬亭 〒111-0032 東京都台東区浅草2-7-5

出演：田辺鶴瑛「赤穂義士伝」 田辺銀冶「五条の橋」 母娘ステレオ講談「鶴八と鶴次郎」

前講：田辺いちか / 神田伊織

次回鶴瑛・銀冶母娘会 2018年12月22日(土) 開演13時～ 浅草木馬亭

ご予約 TEL 050-5240-2070 (留守電対応) MAIL ladygigi.jp@gmail.com



〒111-0032 東京都台東区浅草2-7-5